

年 組 名前 :

### 県内 赤ちゃんの数 5000人割れ

厚生労働省が発表した人口動態統計の速報値(外国人を含む)によると、2023年に生まれた赤ちゃんの数は過去最少の75万8631人で、山梨県は4652人。前の年に比べて367人(7.3%)減少し、初めて5000人台を割り込みました。今後発表される日本人だけの数は70万人前半への落ち込みが確実です。結婚したカップルの数も90年ぶりに50万組を割りました。生まれる赤ちゃんは第2次ベビーブームのピークだった1973年(約209万人)以降、減る傾向に入り、2016年に100万人を割りました。結婚をしていない人が増えていることに加え、新型コロナウイルス禍の影響を受けて、少子化は政府の想定より12年早いペースで進んでいて、地域や社会経済活動をどう続けられるか課題となっています。

年	数 (万人)
1973年	209
2016年	100
2023年	75.8631

(2024年3月7日付 山梨日日新聞 週刊こびっと10面)

問1 2023年に生まれた赤ちゃんの数は、何人でしたか。

全国 : .....人 山梨県 : .....人

問2 少子化が早いペースで進んでいる理由を、2つ答えてください。

.....

問3 少子化が進むと、どのようなことが問題になりますか。あなたの考えを答えてください。

.....  
.....